

コープぎふ機関誌

DEKO 300号記念！

わたしと DEKO



Commemoration!



1999年に誕生したコープぎふの広報誌「機関誌DEKO」。コープぎふの事業や活動内容をはじめ、商品情報、組合員から寄せられた声などを誌面でご紹介しています。今年度は300名を超えるDEKOモニターにアンケートや商品モニターをしていただき、誌面作成にご協力いただいています。

“DEKO”ってどういう意味？

「DEKO(デコ)」は、岐阜県の形が凸凹(でこぼこ)の凸に似ていることから、ローマ字で「DEKO」となりました。1998年当時の組合員さんから応募いただいた案をもとに、遊び心を大切に選定されました。



ひっそり 小話

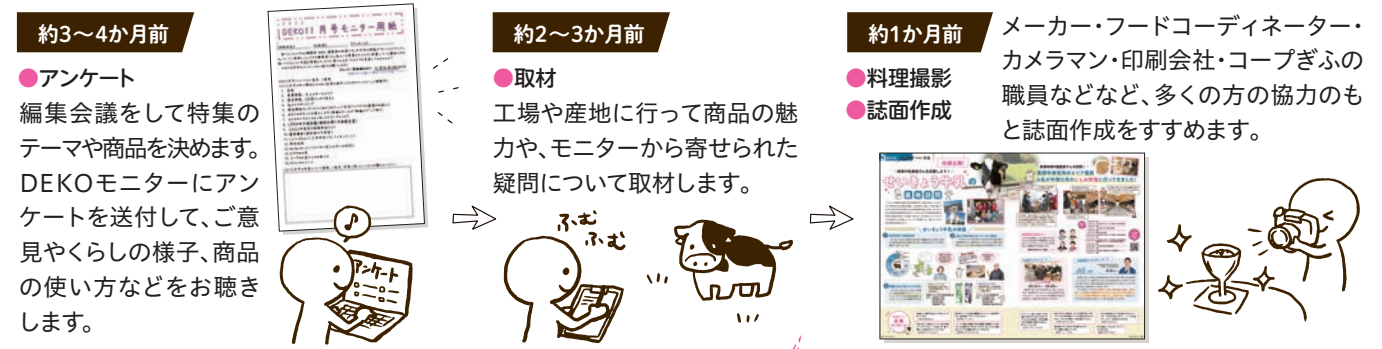
DEKO第1号は「にじのわ(仮称)」だった!?



1号 にじのわ(仮称) (1998.4) ⇒ DEKO (1999.4) 13号で初めて DEKOに!!

チラ見せ!

DEKO制作の裏側



DEKOモニターやモニター以外のコープぎふの組合員の皆さんから、毎日寄せられるコメントや日々のくらしの様子、コープぎふへのご意見をもとに、DEKOを作り上げていきます。

モニターから毎月約250件▼



全部に目を通して います!



▲モニター以外の 組合員から毎月約230件

特集編

2007年度10月 vol.114

商品探検隊がゆく もだに農園グループ

“今からが旬! 手間暇かけて育てられたりんご”の特集です。この頃は商品の紹介が多く、メーカー(生産者)のこだわりや良さをDEKOで知りました。今でも、もだに農園さんとの交流が多くみられ嬉しいです。(大垣市 がんもさん)

記憶に残る DEKO



このりんご農園を訪問した時の思い出

2014年度3月号 vol.203

巻頭特集 東日本大震災被災者に学ぶ

東日本大震災から数年後で、防災の心構えだったと思います。東北で震災に遭われて高山市で生活されている方の記事でした。「いつ」「どこで」どうなるかわからない…。車のガソリンを常にたくさん入れておく、非常用の蓄えを…という内容でしたが、それ以来車のガソリンだけは気を付けて早めに入れるようになりました。蓄えの方はなかなか続かずですが、「体験者の声は心に留め置かねば!」との思いが強く残りました。(各務原市 ぼっぼちゃんさん)

2018年度9月号 vol.245

わたしの逸品 CO・OP フリーリア

5年くらい前のフリーリアの特集でそのすばらしさを知り、化粧品をすべてフリーリアシリーズに変更しました。最近リニューアルもしたので、今後も愛用していきたいです。(山県市 ゆかりんさん)

うちの ごはん編

2011年度 4月号 vol.156

『忙しい朝でもカンタンおいしいお弁当』 お弁当のおかず5品
毎日のお弁当作りに欠かせない私の定番メニューになっています。(岐阜市 はるるん♪さん)

2016年度11月号 vol.223

『あったか鍋料理』 大根おろしのスノーマン

子どもが小さい時に喜びました。懐かしいです。孫に出したいです。(願望) (可児市 桜子さん)

ビジュアルにびっくりしましたが、かわいくできたとおもいます。(by池村さん)

2021年度10月号 vol.282

『コスパ最強!もやし料理』 もやしの青椒肉絲

たけのこではなく、お安いもやしで作れる青椒肉絲なので、レシピを切り取って今でも作っています。更なる節約のために、牛肉は豚肉にして作っています。(岐阜市 まかろんさん)

お祝いコメントいただきました!

300号おめでとうございます。「うちのごはん」の制作のお手伝いをさせていただいて9年。毎月違うテーマに対して届く皆さんからのレシピには、昔から伝わる知恵が詰まったものから当時の流行り要素が取り入れられたもの、時には思いのつかないびっくりレシピなど、私自身毎回勉強させてもらっています。これからも皆さんからの“ワクワクする、とっておきのレシピ”を楽しみにお待ちしております!

フードコーディネーター いけむら あまこ 池村 晃子さん

過去のDEKOは、コープぎふ公式ホームページでご覧いただけます!

